

山形県留学生交流推進協議会

事業名	山形の企業を知り、山形で働こう！						
実施期間	2014年9月～2015年1月						
場 所	企業見学バスツアー：山形県内の企業3社 就職ガイダンス：山形大学小白川キャンパス基盤教育1号館201室						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	35	0	13	1	9	0	58 名

<実施内容>

- ①留学生のための山形県内企業バスツアー
- ②留学生対象就職ガイダンス



就職ガイダンスでのマナー講座

①留学生のための山形県内企業バスツアー
平成26年9月25日(木)に山形県内に就職希望、日本の会社に興味を持っている学生を対象に「留学生のための山形県内企業バスツアー」を開催しました。ラトビア、ロシア、アメリカ、マレーシア、バングラデシュ、中国、ボリビア人留学生の合計14名が参加しました。山形県内のIT企業、観光業、製造業をそれぞれ1社ずつ訪問し、企業概要説明、留学生OB従業員による体験談、企業・向上見学をしました。参加学生は、積極的に質疑応答し、日本の企業や仕事についての理解を学びました。

②留学生のための就職ガイダンス
平成27年1月12日(月)に山形大学小白川キャンパスにおいて「留学生を対象とした就職ガイダンス」を開催し、外国人留学生が9カ国21名参加しました。マナー講座では、お辞儀の仕方から身だしなみの基本事項、就職のいろはでは、就職活動の流れやエントリーシートの書き方等を学びました。また、留学生OB座談会では、山形県内に就職した留学生OBから就活の体験談や自己アピールの仕方、企業を選ぶ際の考え方等を学びました。日本語能力の向上についても活発に意見交換が行われ、参加留学生からは、「就活を始めるにあたり必要な基本情報と留意点がわかり、心強くなった。」「先輩の話を直接聞いて勉強になった。」などの感想がありました。

<参加者からのコメント>

リオビス・アレックスさん(アメリカ)/Liobis Alex(America)

山形県内企業バスツアーに参加して、とても勉強になりました。
各業界の国際化に対応した取組みについてがとても印象的でした。会社が様々な方法で社員を支えていることも知りました。社内コミュニケーションを促進するためのスポーツ活動、マナーアップ研修等や、海外旅行をさせるなどの社員にやる気を出させ、世界中に社名を普及するものなどいい考えたと思いました。
もちろん、顧客満足は第一ですから、残業する時もあるそうです。そして、お客さんの意見を聞いてサービスと商品を改善するのも必要だということがわかりました。
これからの就職活動も積極的に様々な会社について習いたいと思います。

王 瑶さん(中国)/Wang, Yao(China)

今、山形大学で留学していて、将来は日本で働きたいと思っています。しかし、日本の就職活動の具体的な情報や企業が求めている人材などについて詳しく知らないのが、いつも心細くて困っていました。「留学生を対象とした就職ガイダンス」のおかげで、日本でのいろいろな就職情報を身に着けました。「マナー講座」では、お辞儀のやり方、面接のときの表情等の就職活動に必要な基本事項を勉強しました。自分の不適切な点に気が付き、就職のときにきつと役に立つと思います。そして、留学生OBとの座談会では、山形県内企業に就職した2人の先輩留学生とのコミュニケーションを通して、就職する前の準備、注意点、自己アピールの方法など、大変勉強になりました。
今の自分は日本での就職に対して、心強くなり、自信も持つようになりました。これからももっと頑張つて、自分の日本語能力を向上させて、日本での就職に準備します。